



もっと  
はんのう  
市議会

令和4(2022)年8月1日号 No.164

Point

P2 飯能市独自の臨時特別給付金(第6次飯能市緊急経済対策)

P5 14人の議員が登壇



6月議会は、6月3日から6月21日までの19日間開かれ、市長提出議案13件、請願2件、議員提出議案1件、その他1件について審議等を行い、全て**議決**しました。6月議会で議決した主な議案は、次のとおりです。



全ての議案はこちらから

【議案第32号】専決処分の承認を求めることについて  
（飯能市税条例の一部を改正する条例）

- ・商業地等の固定資産税の負担調整措置について、課税標準額の上昇幅を2.5%（現行5%）とする

**問** 改正の背景と、飯能市への影響は？

**答** コロナ禍における社会経済活動や生活全般の変化を受け、納税者の負担軽減・激変緩和のための令和4年度限りの措置。市への影響は44筆、約18万5千円と限定的。



【議案第37号】令和4年度飯能市一般会計補正予算（第1号）

- ・補正額9,234万7千円
- ・低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費を計上

**問** 対象世帯数、児童数の内訳、支給スケジュールは？

**答** ひとり親世帯約550世帯、800人。ひとり親世帯以外で住民税均等割非課税世帯約450世帯、750人。6月中～下旬に申請不要世帯にプッシュ方式にて支給。申請する場合は6月下旬から受付。



【議案第38号】令和4年度飯能市一般会計補正予算（第2号）

- ・補正額3億8,451万9千円
- ・保育士等処遇改善臨時特例補助金等を計上

**問** 保育士等の処遇改善の状況は？

**答** 月額3%程度の賃金改善のための補助であり、賃金改善計画書、実施報告書の提出により適切な処遇改善の実施を確認。



【議案第42号】令和4年度飯能市一般会計補正予算（第3号）

- ・補正額2億7,339万5千円
- ・第6次飯能市緊急経済対策に係る事業費を計上

**問** 本補正予算案編成に当たって市長の考えは？

**答** 長引くコロナ禍でこれまで手が届かなかった方々への支援に力を入れ、福祉支援策の一つとして住民税均等割のみ課税世帯に対する給付金支給事業を市独自の支援策として計上した。



議案質疑を経て、議案は3つの**常任委員会**に付託され、詳細に審査しました。

○の中の数字は議案番号

③⑧ 令和4年度飯能市一般会計  
補正予算（第2号）

**問** 寄附金による小学校の教材整備  
状況は？

**答** 青梅信用金庫からの寄附。今年  
度で31回目。各小学校順番に  
教材を購入しており、今年度は  
双柳小学校でオルガンを購入予  
定。寄附金のほかにも屋外用テ  
ントの寄附をいただいている。

④① 財産の取得について

**問** 今回購入する消防ポンプ車の性  
能は？

**答** 小型ポンプを積載している通常  
の車両とは違い、車両自体にポン  
プを装備し、車両のエンジンでポ  
ンプを稼働させる構造。通常の  
積載車よりもパワーがあり高性  
能。普通免許に対応している。

## 総務教育 委員会

委員長 梶田 博之  
副委員長 武田 一宏  
委員 長谷川順子  
中元 太  
野口 和彦  
新井 巧  
野田 直人

③⑧ 令和4年度飯能市一般会計補正予算（第2号）

**問** 新型コロナウイルスワクチンの  
若者の摂取状況と、ワクチンの  
廃棄状況は？

**答** 令和4年6月5日時点で12～  
19歳が25%、20代が42.6%、  
30代が49.2%。飯能市で有効  
期限が切れて廃棄になったワク  
チンは無い。

**問** 予防接種委託料の積算根拠は？

**答** 通常接種3万5千回分、予診の  
み50回分、夜間接種2万回分、  
休日加算8千回分、ほか冷凍庫  
費用。



## 生活福祉 委員会

委員長 大津 力  
副委員長 内田 健次  
委員 熊田 尚子  
関田 直子  
金子 敏江  
加藤由貴夫

③⑧ 令和4年度飯能市一般会計補正予算（第2号）

**問** 今回の財源振替となる県重点政策  
連動事業補助金の事業内容は？

**答** 飯能河原周辺案内看板設置工事  
及び飯能河原の観光公衆トイレ  
の洋式化工事による河原の整備。



**問** 飯能市中心市街地まちづくりビ  
ジョンの内容は？

**答** 人と自然、街と文化が繋がる中  
心市街地を具現化するために、  
市民、事業者、市等がビジョン  
を共有しまちづくりに取り組む  
方針や方向性を策定する。

## 経済建設 委員会

委員長 栗原 義幸  
副委員長 パタソンひとみ  
委員 坂井 悦子  
滝沢 修  
鳥居 誠明  
加涌 弘貴



# 市政に対する

## 一 般 質 問



一般質問とは、市の行政全般について市長(執行部)に対し、議員がそれぞれの視点から質問し、説明を求めるものです。

質問する議員は、質問内容を事前に通告します。本会議における持ち時間は1人60分以内です。

原稿は、質問者自らが執筆したものを発言順に掲載しています。今回は14人の議員が登壇しました。

一般質問の様子は、インターネット録画配信をしています。掲載されている二次元コードから、該当議員の動画をご覧ください。

( )の中は会派名です。

**答**

庁内関係各課と社会福祉協議会において導入について研究を進め、令和6年度からの「第4次はんのうふくしの森プラン」に

**問**

重層的支援体制整備事業は、行

政のみならず、地域住民や支援機関等、多機関がチームとなって継続的に支援し続ける、社会的孤立を解決する基盤となる取り組みと考えるが、本市での今後の取り組みは。

**答**

今回のアンケート結果を真摯に受け止め、生理用品を持つてい

なくても学校生活で不便を来すことのないよう、できるだけ早期に市内すべての公立小中学校で、トイレに生理用品を設置していく。

**問**



熊田 尚子(公明党)

小中学校トイレに生理用品を社会的孤独・孤立の取り組み公立保育所のあり方について

**問**

盛り込みたいと考えている。

**答**

保育行政に求められていること、課題に対しては、中長期的な視点で今後の方向性を検討していく。検討会設置については、先

行自治体の状況や効果も含め調査・研究していく。



市内公立保育所







野口 和彦 (チームはんのう)

都市計画

中心市街地まちづくりビジョン  
飯能駅周辺について



**問** 発表された中心市街地まちづくりビジョンの策定方法は。

**答** 2年かけて作成する。本年度は課題などを検討し、市民との意見交換や専門家のアドバイスを

受けるとともに、市民向けの講演会も予定している。来年度は市民参加のワークショップを企画し、素案をブラッシュアップしていく予定。

**問** 飯能市が協定を結んでいる西武

鉄道や大林組、NTTドコモなど企業や金融機関・駿河台大学などの関係団体の視点を加えての策定が望ましいが見解は。

**答** 協定を締結しまちづくりに関わっている関係団体とも議論をし

市民の一員としてビジョンに沿って参画していく。

**問** 確認出来てよかった。しっかりと連携していただきたい。

飯能駅を中心に3つのエリアに分けて開発をしてみても。

例えば、北エリアは駅ビルから

\*CLT : Cross Laminated Timber (直交集成板) の略称



出典 : Google

**答**

直結して連絡通路で渡れる※CLT複合商業ビルを誘致し、南エリアはタワーマンションや市民会館などを誘致し、リバーサイドエリアは越谷レイクタウンのようにショッピングモールや複合住宅、河川の整備による住環境をより良い整備へ検討していく必要があるのではないか。

**答**

貴重な意見として承る。まちづくりビジョン策定においては、南口用途地域の在り方も含めて参考にさせていただく。

**問**

障害者手帳の利用については昨今、手帳をスマートフォンに登録し、手帳の代わりに提示して各種の支援やサポートが受けられるアプリの導入が進んでいる。利用者

者に費用負担は無く、外出支援や社会参加の促進に有効な取り組み。本市でも積極的に導入を検討すべき。見解は。

**答**

利用に当たつてのメリットとデメリット、データの安全管理などを検証し、検討していく。

**問**

3歳児健診時等、子どもの視力検査については、弱視の発見に「屈折検査」が有効である。厚労省では、自治体の屈折検査の導入

促進に向けて、専用機器の購入費用を助成する取り組みが始まった。本市においても、国の導入補助を活用し、3歳児健診における「屈折検査」の導入を検討すべきである。見解を聞く。

**答**

導入については、国や県、近隣等の活用について研究する。



栗原 義幸 (公明党)

障害者手帳にアプリ導入  
3歳児健診の視力検査

带状疱疹ワクチン接種に助成を



**問**

带状疱疹は、成人の90%以上の人の体内にウイルスが潜伏し、80歳までの3人に1人が発症するとされている。発症後は、激痛を伴い、その後も長く神経痛に悩まされ、日常生活に支障をきたすもの。ワクチンを摂取するには平均4〜5万円程度の費用が必要である。本市でも助成制度の創設を検討すべき。



©KOMEITO

**答**

他市の状況や国の動向を注視しながら、研究していく。

**問**

他市の状況や国の動向を注視しながら、研究していく。



大津 力 (チームほんのう)  
盛土規制法案について



**問** 宅地造成等規制法の一部改正の内容は。

**答** 土地の用途にかかわらず、危険な盛土等を包括的に規制するといった、抜本的な見直しが行われた。

**問** 飯能市への影響は。

**答** 危険な盛土等に対し、一定の抑止力が期待できるものと認識している。

**問** 駆け込みによる開発等を防ぐために、改正法の施行までどう対応していくのか。

**答** 経過措置として施行まで1年程度あるが、今回の改正法の趣旨や内容等について、市民や事業者等へ周知を図り、危険な盛土等に対する市民・事業者等の防災意識を高めていきたい。危険な盛土等が駆け込みで行われる心配に対しては、市長の公約に防災に強いまちづくりを掲げており、土砂災害等から市民の命を守る取り組みは市としても最

優先課題となるもの。現状においても、市の開発指導要綱をはじめ、環境保全条例、また県条例といった、危険な盛土等を規制する関係法令等もあるので、改正法の施行による規制が始まるまでの間についても、市内の関係各課をはじめ埼玉県等とも連携を図り、人命最優先に取り組んでいきたい。



下直竹地内に設置された看板



滝沢 修 (日本共産党)  
阿須山中土地有効活用事業検証報告  
市民の納得できる検証結果となっているか



**問** 土地の賃貸借料について不動産鑑定評価を取得する方法も考えられたとしているが、改めて見解を伺う。

**答** 鑑定評価の考えはないが、賃貸借料は今後協議していく。

**問** 飯能インターナショナルスポーツアカデミーを最優秀事業者に決定した経緯だが、要領では過去3年間の決算に赤字が無い事としている。アカデミーは設立2年3か月の法人だ。解釈を変えればどうにでもなるのか。

**答** 公募要領には設立してからの年数を資格要件とはしていないので応募資格を有していないとは言えない。

**問** 報告書では太陽光発電はジー・スリーホールディングスが担うとしている。どの様な計画になっているのか。

**答** 事業提案では代表する法人は、アカデミー、構成団体として、ジー・スリーとなっている。



都市計画法上のグランド進入路

**問** ジー・スリーは、不適切な会計処理により今年4月1日に東証から特設注意市場銘柄に指定されたが、問題は無いのか。

**答** 市では一切承知をしてなかった。検証結果に影響するものではない。

**問** サッカーグラウンドの管理道路、県道からの工事用道路など都市計画法上問題は無かったのか。

**答** 開発の手法など解りづらいものがある。今後慎重に取組む。



福田 博之（無所属）

川寺セブンイレブンを  
間の道路改良を  
西川材でサウナキットの活用を



**問** 久下六道線のその後は。

**答** プロジェクトチームで整備方針を検討していく。

**問** 事業期間はどのくらいになるのか。

**答** 本年度から数えて7年〜10年を予定している。

**問** 川寺セブンイレブンをから矢川橋間の市道の改良を望むが。

**答** A G C(株)の協力により、県道接続部から100m区間を幅員6mにする予定である。

**問** 今、市内の事業者で西川材を活用してバレルサウナのキットを作り全国へ売り出そうと始めている。市はどうサポートするか。

**答** 事業者と打ち合わせして検討したい。

**問** 市内には行政センターが13館あるが、多くが老朽化して避難所としては危険である。建て替える計画はあるのか。

**答** 古いものは50年経過するものもあるので、令和2年度に定めた



バレルサウナ

**問** 個別施設計画に基づき、検討していく。

**問** 熱中症になりやすい高齢者に対する指導は。

**答** 広報をはじめ、包括支援センターや民生委員、サロン活動などで注意喚起していく。

**問** 自治会と民生委員との連携についてどう考えるか。

**答** 「川寺モデル」のように日常の見守りをお互いの目線で協力することが重要である。



武田 一宏（ネクストほんのう）

ふれあいミーティングについて  
ツーデーマーチについて  
ヤマノススメについて



**問** ふれあいミーティングの成果は。

**答** 人口減少や子育て、福祉、自治会運営など地域における課題等、多岐にわたり意見を頂戴できた。

**問** 参加人数や参加者の特定は適切であったのか。

**答** 感染防止対策を万全にとる必要がある状況下では、適正な人数であった。開催方法、参加者の募集方法など今後検討をしていく。

**問** 意見に対し、どのように対応していくか。

**答** 各案件に対しては順次対応をする。各会場での意見はHPや広報はんのうにて周知を図る。

**問** 今後の開催予定は。

**答** 年に複数回開催すべきか、年度当初の開催とするか、コロナ禍の状況も踏まえ検討していく。

**問** 飯能新緑ツーデーマーチ関係者で意見交換会を開催し、次年度の準備をしては。

**答** 大会関係者等すでに意見交換などを始めており、ご意見をいた

**問** 著作権の調整は、どのように行われるのか。

**答** 著作権の調整は、どのように行われるのか。

**問** ヤマノススメ4期目放送にあたりプロモーションは行われるのか。

**答** 飯能アニメツーリズム実行委員会が主体となり、各種プロモーション等を行う。

**問** 版権使用の窓口は、(一社)アニメツーリズム協会である。7月に市内事業者向けに説明会を開催し、版権使用の基礎から指導をし、版権使用による観光客の消費促進につなげる。



出典：ヤマノススメ公式HP





坂井 悦子 (日本維新の会)

メッツアの行事活用  
成人式の実施

歩く人への配慮について



問

メッツアでの成人式開催は特別な思い出となり、知名度も上がる。観光のみならず、地域の拠点として愛され誇れる存在であるよう更なる連携が必要ではないか。成人式実施を検討しては。メッツアと市の連携について市長の考えは。

答

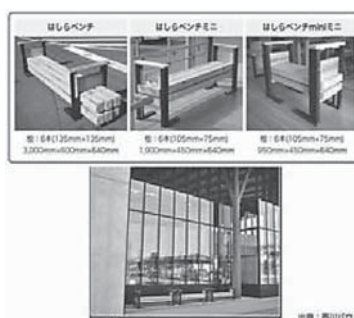
市民に愛され地域の誇りとなる施設であるべき。成人式の開催は若い世代が愛着や誇りをもつきっかけになる。連携し検討する。

問

メッツアでのショーは演出家の小栗了さんが手掛けている。各分野の第一線で活躍の方に携わっていただく企画の検討は。子ども達の可能性を発見し夢を育むと考える。連携を模索する。徒歩移動の際、ベンチ等休める場所が少ないと市民からの指摘。市の取組は。

答

柱や梁材を乾燥させる場所をまちなかに移したはしらベンチの



はしらベンチ

問

取組がある。飯能市森林認証材の間伐材を使用。定期的入替で2次3次利用し、土に還す。西川材の普及啓発に効果が出ている。

答

高齢者の移動手段確保やベンチ等休める場所の必要性は国のデータからも明確。免許の自主返納が急増し、孤独や健康寿命の点からも対策が必要。道路へのベンチ設置基準は。法令規定による基準・要件では、本市の既存市道において、休憩場所として機能するベンチの設置場所の選定は非常に困難。



新井 巧 (日本共産党)

高齢者の見守り支援事業が必要  
「道の駅」と遊休農地解消で地域活性化を



問

飯能市の高齢化率は、32.1%で全国平均を上回り、独居、日中独居の高齢者が多い。特に山間部は深刻。高齢者の見守り活動の現状はどうか。支援事業が必要ではないか。

答

高齢者の単身世帯は、12%と非常に高い。市、社協、包括センター、民生委員などが情報を共有している。ふくしの森プランでも「静かな見守り活動事業」に取り組んでいる社協、民生委員協議会、見守り活動を行う自治会等と連携し、活動を支援していく。

問

道の駅の「庁内プロジェクトチーム」が設置された。道の駅構想と商工・農林業振興の位置づけ、推進体制はどうなるか。

答

地域産業の活性化と観光振興を位置つけていく。構想・企画運営について、市民の意見やアイデアを募ったり、市民の受け皿として機能するものになりたい。

問

遊休農地の解消と地域農業活性化について、大規模農家への農地集積だけでなく、「道の駅」等に合わせた振興作物の検討や市民農園・坪農園など地域住民利用を進められないか。

答

農地を貸したい人と借りたい人のマッチング調整と農地バンク制度などの検討をすすめ、農家の皆さんの声を聞きながら遊休農地の解消を探っていききたい。



高齢者の見守り支援事業



金子 敏江 (日本共産党)

急激な物価高騰が学校給食に与える影響と食材購入費増額分を公費で助成して！



問

食材費等の物価高騰が続いている。学校給食食材の購入にあたっては給食費にどの程度影響が出ているか。

答

パンや食用油などで昨年同時期比でパンは1食2円〜3円、率にして5〜6%程度。食用油は一斗缶で約1500円、率にして30%程度値上がりしている。1食当たりの単価では10円〜12円程度、月額170円〜200円程度、率にしてプラス4%相当額の影響があると考えられる。

問

給食の質を維持しつつ保護者が負担している給食費を値上げすることのないよう公費で助成してほしい。市の考えを伺う。

答

学校現場では、栄養士が考えた献立をもとに食材を発注している。限られた給食費の中で、食材やメニューを工夫することにより給食の質や栄養価を満たしつつ美味しい給食を提供できるよう日々やりくりしている。



みんなで楽しく学校給食を

しかし、今年に入り食材費の高騰が激しく、昨年度から据え置いている給食費で同水準の給食の質を維持していくことが困難との声も聞いている。そのため、本市第6次緊急経済対策において給食費を値上げすること無く、今までと同水準の給食の質を確保していくため、国の地方創生臨時交付金を財源として、物価高騰分の食材費増額分を公費負担することとした。

問

国際興業バス中藤・中沢線等の路線の再編と現在の状況は。

答

各地区の皆様と何度も協議を重ね、車両のサイズダウン、運行ルート等を踏まえた実証運行案をまとめ、9月1日からの実証運行開始に向け準備を進めている。

問

長期的な視点で自動運転バスの運行の検討が必要だと思いが。

答

全国的な事例の多くが実験の段階であり、乗り合いとして実用化するには多くの時間を要すると言われており、国や民間事業者等の動向を注視していきたいと考えている。

問

山間地域の給油弱者対策として、新規にガソリンスタンドを始め事業者への補助制度は。

答

新規出店促進事業補助金や創業支援補助金を設けており、条件が合えば利用可能である。

問

森林林業従事者の育成を進めべきと考えるが。



内田 健次 (飯能みらい)

山間地域の交通弱者対策  
森林林業従事者の育成  
県道飯能下名栗線の整備状況



問

原市場工区として、一ノ瀬橋から二ノ瀬橋までの区間の道路拡幅を進めており、一部区間では用地買収が完了し、物件移転を進めるとともに、二ノ瀬橋側道橋を含め、工事を進めていくと聞いています。

答



山間地域の政策について

問

森林・林業・木材生産の後継者育成・確保は産業面だけに限らず様々な面で大変重要なので、関係者と連携し最善の方法を考え取り組んでいく。

答

県道飯能下名栗線の整備状況について伺う。

問

原市場工区として、一ノ瀬橋から二ノ瀬橋までの区間の道路拡幅を進めており、一部区間では用地買収が完了し、物件移転を進めるとともに、二ノ瀬橋側道橋を含め、工事を進めていくと聞いています。





長谷川 順子（無所属）

マスク着用について、教職員増員を、HPVワクチン接種は慎重に対応、阿須山中メガソーラー問題



**問** 熱中症対策でマスクを外すよう通知が出ているが、感染症リスクは常時あるのだから、もう必要ないのではないか。

**答** 屋内外、会話を行わない等、場面毎に分類しマスク不要時と留意事項をまとめた。

**問** 来年度の中学校通級指導教室新規設置に向け、県へ教職員の増員申請の予定はあるか。

**答** 義務標準法を踏まえ、教職員拡充の要望を県へ行っていく。

**問** 未成年の予防接種には保護者の同伴・同意が前提。メリット・デメリットを一緒に考慮する必要がある。宛名に『保護者様』と併記が必要と思うが。

**答** 保護者の同意を前提としているので、今後は併記を検討する。

**問** 市は飯能インターナショナル・スポーツアカデミーに対し6月15日までに伐採木の売却先業者名と売却代金の報告を要請した。回答に請求書や領収証等の添付

**答** はあつたか。

**答** 6月15日夕方に事業者から報告があり、内容を確認後、市HPに速やかに公表するよう市長から指示が出ている。

**問** 市HPへ掲載の前に、議会へ報告を先に行ってほしいが。

**答** 事業者からの報告を公表するには当然市の責任がある。その内容を十分に確認した上で市HPに掲載の前に、議会へ報告する。



HPVワクチン薬害訴訟全国弁護団HP



パタソン ひとみ（チームはんのう）

新型コロナウイルスワクチン、マスクの着用、農業みどりの食料システム戦略、有機学校給食



**問** 一部の年齢層でワクチン接種している方が感染者が多いという報告の認識は。

**答** 高齢者や基礎疾患を有する方の重篤化を防ぐためにも提供する。

**問** 有効期限が切れたワクチンを有効期限を延長して使用しているが安全性は。

**答** 薬事上の手続きを経て、設定されている。有効期間が延長されることがある。確認し使用。

**問** 保育所や幼稚園の外遊び、学校の体育や部活動、山や海でのレジャーではマスク着用の緩和を。基本的な感染症対策としてのマスク着用の位置づけは変更しないものの、8つの場面に分類し対応していく。

**問** マスクの着用で子どもたちのコミュニケーションや発音育に影響が出ている。教職員だけでも透明のマスクの活用は。

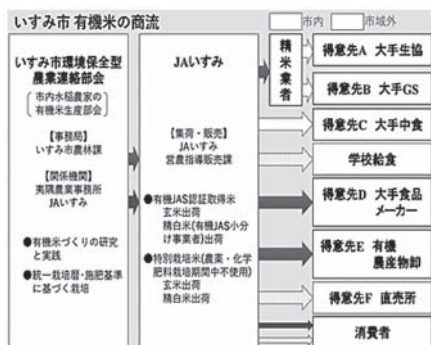
**答** 児童生徒の発達を考慮し、教職員の透明マスクの着用について

**問** 一部の年齢層でワクチン接種している方が感染者が多いという報告の認識は。

**答** 高齢者や基礎疾患を有する方の重篤化を防ぐためにも提供する。

**問** 有機JAS認定取得米 五米出荷 精白米(有機JAS小分け事業)出荷

**問** 特別栽培米(農薬・化学肥料栽培期間中不使用) 五米出荷 精白米出荷



出典：農林水産省HP

**答** は、研究していく。

**問** みどりの食料システム戦略の活用で有機農業、地産地消の農畜産業の促進は。

**答** 有機肥料や農薬使用量を低減、化石燃料を使用しない農法への移行が増えていくのではないが、支援、研究を進めいく。

**問** 有機食材を生かした学校給食の取り組みは。

**答** 趣旨は理解できるが、品質の均一性、生産量の安定性など課題が多く難しい。



鳥居 誠明 (無所属)

道の駅構想、危機管理、震度6強の対応、ドローンで防災訓練、美杉台テニス場にトイレ設置を



**問** 市長の考える道の駅の構想は。休耕田を活用し精明地区や市全体の活性化。プロジェクトチームを立ち上げ検討を開始した。

**答** 地域や市全体の活性化とは。農産物や観光施設等と連携させ市内経済活性化の波及を図る。

**問** 西川材のPR、販促をして。プロジェクトチームで議論。設置場所は交通渋滞の考慮を。

**答** 十分に考慮し、検討する。固定客確保のため貸出農園を。貸出農園も含め検討していく。

**問** 貸出農園の管理やうどん作りの体験教室等で雇用の拡大を。雇用の創出も含め検討する。

**答** 地震ハザードマップは消防署の近くが震度6強と予想。緊急車両出勤等シミュレーションを。今後、消防局、警察等と協議。

**問** 指定避難所の学校で収容力が無い所がある。どう対応する。民間施設等に協力を求めたい。近隣自治体との協議も必要。

**問** 関連する市等と協議したい。避難場所のトイレの設置場所や照明についてどの様な状況か。

**答** 照明による配備体制を整えたい。民間による配備体制を整えたい。I-P無線で防災訓練をすべき。

**問** 自主防災会等と協議をしたい。ドローンを使った災害訓練を。提携業者と協議し検討する。

**答** 地域と学校合同で防災訓練を。コロナが収束したら進めたい。美杉台テニス場にトイレが無い。管理事務所まで遠い。設置を。改善に向け検討したい。



飯能市地震ハザードマップ

## 請願・陳情の提出方法について

### …市民の声を市政に…



#### 署名簿 (例)

住所	氏名	印

#### 本文 (例)

〇〇〇に関する請願  
 (趣旨) .....  
 .....  
 以上、地方自治法第124条の規定により請願いたします。  
 令和 年 月 日  
 住所 .....  
 氏名 ..... 外〇名  
 紹介議員 ◇◇◇◇  
 同 ▼▼▼▼  
 同 □□□□  
 飯能市議会議長 〇〇〇〇様

市政などについての意見や要望を議会に提出することができます。このことを請願または陳情といいます。  
 請願は、紹介議員（2名または3名）が必要で、議会の審査対象となり、担当の常任委員会で慎重に審査し、本会議において採決を行います。  
 陳情は、紹介議員は必要ありませんが、原則として議会の審査対象にはならず、議場に陳情の写しを配付するのみとなります。  
 なお、住所・氏名・内容等が市議会だより等で公開されますので、ご了承ください。

※書式例(請願の場合)A4版縦書きでも可。提出者、署名者は住所、氏名(署名または記名押印)をお願いします。  
 ※提出先：飯能市議会事務局(市役所本庁舎4階)



## 市民から市議会へ提出（6月定例会）

### 請願

○の中の数字は請願番号

①「特定健康診査における高齢者の聴力検査・検診及び加齢性難聴者の補聴器購入費助成制度の創設」に関する請願

提出者

全日本年金者組合埼玉県飯能支部

支部長 柴崎 康夫

### 趣旨採択

②太陽光発電施設の建設による森林伐採に関する請願

提出者

落合 ベック フェイファン

### 趣旨採択

### 陳情

○の中の数字は陳情番号

③国民の祝日「海の日」を7月20日に固定化する意見書の提出を求める陳情

提出者

海事振興連盟

会長 衛藤 征士郎

④太陽光発電パネル税の新設について陳情

提出者

五十嵐 勉

⑤沖縄を「捨て石」にしない安全保障政策を求める意見書の提出を求める陳情

提出者

辺野古を止める！全国基地引き取り研究連絡会

代表者 大庭 和雄

## 市議会から

## 国等へ提出

（6月定例会）

### 意見書

議員提出議案として提出され、議会の議決を得て国等へ提出したもの。

環境教育の推進及びカーボンニュートラル達成に向けた学校施設のZEB化のさらなる推進を求める意見書

学校施設の老朽化がピークを迎える中、教育環境の向上と共に、学校施設を教材として活用し児童生徒の環境教育を行う「環境を考慮した学校（エコスクール）事業」が行われてきましたが、環境教育の推進及びカーボンニュートラル達成を行うためには、さらに加速した事業展開が必要であるため、学校施設に関するZEB化の新たな技術の開発や周知を行い、学校整備に対する事業額を増額するよう国に対し強く求める意見書を提出しました。

## 一般質問の一問一答方式で登壇できるようになりました

これまでの一般質問の一問一答方式では、議員は質問者席から質問することになっていましたが、これに加えて、一問目の最初の質問は登壇して行い、それ以降は質問者席で質問できることが、令和4年5月31日に開催された議会運営委員会で決定されました。

6月定例会では、6名の議員が一問一答方式で登壇しました。



## ◆声の議会だより（市議会だよりの音声版）◆



朗読ボランティアグループ「ひびき」さんのご協力により、市議会だよりを音訳していただいた「声の議会だより」を飯能市ホームページに掲載しています。



3年振りの七夕 加治東ふれあい広場

次回の9月定例会は  
**9月2日開会予定**  
会期日程等は8月31日頃内定します。

夢馬と議会を学ぼう

市議会は  
どんなことを  
しているところなの？

住みやすいまちをつくるために、  
市の決まりや  
お金の使い方を話し合い、  
決めるところだよ！

議会を見よう！

一般質問映像を録画  
配信しています。



議会を聴こう！

本会議や委員会  
は公開しています。



議会を読もう！

本会議の会議録を  
公開しています。



議会を調べよう！

会議情報を掲載して  
います。



編集後記

出版物の販売数は、近年低迷の傾向でありましたが、コロナ禍以来、販売数が増えていると言います。ICT（情報通信技術）の進歩によって、スマートフォンやタブレット端末で気軽に読める電子書籍の普及も手伝っているようです。一方で、街中における書店の減少は、活字離れを助長するとの懸念もありますが、危機を乗り越え、新たな時代に向かうにあたっては、改めて、文字・活字文化のもたらす、知識や知恵といった恩恵に目を向けていきたいと思えます。リニューアルした市議会だより、「もっとはんのう市議会」は、単に市議会の報告や結果のお知らせに終わらせることなく、市民の皆様には有意義で、より親しんで頂ける紙面となるよう、努力してまいります。（栗原）

広報委員 委員長 内田 健次 副委員長 武田 一宏  
委員 長谷川順子 パタソンひとみ  
栗原 義幸 滝沢 修

表紙の風景



ここは赤沢の蕨橋近くから入った川の上。のどくと川魚が勢いよく泳いでいる姿がみえます。虫も舞う豊かな緑と清流が心に潤いと癒しを与えてくれます。

（長谷川）

戸田競艇開催日（埼玉県都市ボートレース企業団主催分）8/4～8/8、8/11～8/16、9/23～9/26

お問い合わせ先 埼玉県都市ボートレース企業団事務局 TEL048-823-8711（収益の一部は飯能市の収入となり、市の事業に活用されています。）